

## 早いもので一期目の任期も残り1年となりました

－ 安全・安心な生活を共に築いてまいります －

薫風の候 皆様方にはお元気にお過ごしのことと存じます。

早いもので一期目の任期も4年目に入り、残り1年となりました。私は、常々モットーにしている「現地現物」、「安全は全てに優先」を忘れることなく、日々活動してまいります。

先月末、西三河で地震があり、土砂災害警戒区域でも崩壊が発生しましたが、一般質問や議案質疑で取り上げた「県市町連携による防災減災」の大切さを、改めて痛感いたしました。今後も、県民の安全安心のための環境づくりに積極的に取り組んでまいります。また、生活道路や通学路はじめ交通安全にも取り組んでまいります。そして、三河地域の森林資源の活用にも取り組んでまいります。

今後も、県市町の様々な課題に積極的に取り組んでまいります。ご指導・ご意見を賜りますようお願いいたします。

県議会議員 新海 正春



2月県議会での議案質疑

## 2月の議会報告

## 本年度の予算・私の議案質疑

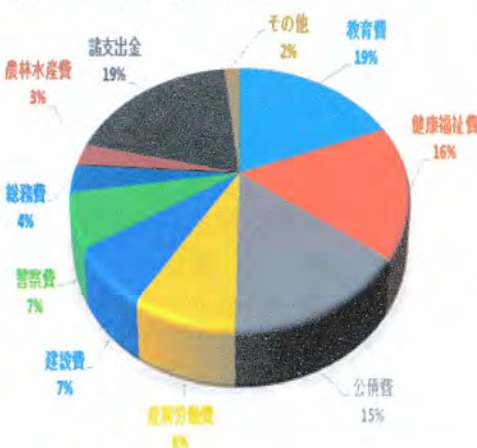
### 1、本年度の予算編成（報告）

平成30年度の県税収入は、昨年度に大幅な減税となった法人二税の増加が見込まれるものの、外形標準課税の拡大などにより、企業収益の回復が税収増につながりにくくなっており、減収前の水準まで回復するに至っていません。

一方、歳出では、医療・介護などの扶助費をはじめとした義務的経費が増加しており、平成30年度当初の編成予算の編成にあたっては、依然として多額の収支不足が見込まれました。

こうした状況に対応するために、昨年度における財源確保等により、減債基金の取り崩しを全額取り止めるとともに、財政調整基金の取り崩しを可能な限り取り止め、平成30年度に再度活用するという2か年にわたる財源調整を行いました。

目的別歳出の状況(予算総額 2兆5,209億円)



### 2、私の議案質疑

#### 質問

ICTを活用して、「スマート林業」をどのように推進していくのか？平成30年度にはどのように取り組んでいくのか？

#### 回答

生産者が製材工場の需要を的確に把握するとともに、森林資源の正確な情報に基づく、精度の高い木材生産計画を作成する必要がある。

このため、航空機により上空から森林に向けてレーザーを照射する「航空レーザー計測」を実施し、スギ・ヒノキ1本1本の立っている場所や、それぞれの高さ・太さといった詳細な森林情報を把握する。また、生産者と製材工場が、インターネット等により、リアルタイムで丸太の生産情報と需要情報を提供し、円滑なマッチングを可能とするシステムを作る。

こうしたICTの活用により、県産木材を製材工場等の需要に応じて計画的・安定的に供給することを可能とする「スマート林業」を推進していく。

平成30年度の取り組みとしては、地域の市町村との調整が整った森林において、航空レーザー計測を実施する。そして、「スマート林業」の具体的な仕組みづくりに向けた基本構想を作成していく。



## 実現しました 将来を見据え、現実を直視し、地道に取り組んでいきます

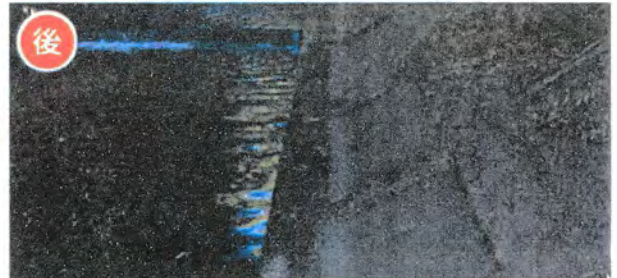
### ① 矢作南小学校東側の陸橋の改修（橋の裏面も修理しました）



### ② 鉢地川の堆積土砂の撤去



### ③ 幸田町大草の石川の護岸工事



## 現在、取り組んでいます

- ① 福岡線の早期開通
- ② 砂川拡幅工事に合わせた4橋架け替え推進
- ③ 安藤川・相見川の護岸修繕等

## 視察しました

核融合科学研究所（岐阜県土岐市）

30年後の使用開始に向けて、安全確認を行いながら研究を進めて行くそうです。



### 大病を患って思うこと 六ッ美中部学区 鈴木正義 様

私は、自分の健康には自信が有ると思っていました。年に一回風邪をひく程度と、動けなくなるほどの腰痛を患うくらいで、それでも健康には気を付けている方だと思います。

現役の頃は、会社の定期健診、退職後も毎年「人間ドック」検診を受け、病気早期発見に努めてきました。にもかかわらず、退職間際に「未破裂動脈瘤手術」、退職直後に「頸椎ヘルニア手術」、そして止めは最近の「胃癌の手術」。自慢にもなりません、大病のオンパレード。難儀をしました。しかし、何れの大病も早期発見で、今のところ命は保たれています。

人は「人間ドックを受診すると」変なものが見つかる怖い」といいますが、罹患してひどくなってから慌てても遅いです。

若い内は無理も効きます。貴方だけの体ではありません。家族のためにも、病気早期発見に努めてください。